

【第1分科会】環境・平和教育  
「原水禁広島大会」報告



戦後70年を迎えた「原水禁広島大会」に参加した組合員が、平和・環境教育について報告。エコプランふくいの吉川守秋さんが、発電機を作り車を走らせるワークショップ型講演を行いました。

【第2分科会】人権・共生教育  
人権感覚を育てよう

身近な事例から人権を考えようと、県人権センター相談員の月田稔さんの講演とDVDの事例から「自分の人権意識」「学校での取り組み」などについて討論。体験も交えて、熱心な話し合いが持たれました。



【第3分科会】PTA・地域住民との連携  
地域の良さを教育活動に取り入れる



ノーム自然環境教育事務所代表の坂本均さんと共に、文殊山二上登山口付近を実際に歩き、自然を体験。文殊公民館の中村

准館長から、地域の自然や歴史、文化を活用した教育の実践報告を聞きました。

【第5分科会】健康教育  
筋肉を再教育する運動療法  
「エゴスキュー」

動かなかった筋肉を再教育する「エゴスキュー」体操による姿勢矯正や、腰痛の解消法などを、加藤剛生さん・篠田ひろみさんの指導で体験。



正しい姿勢がもたらす効果は、健康にとどまらず、学力向上にもつながることを教えてもらいました。



# 子ども もっと響く

第65次 教育研究福井県集会 日時/11月7日(土)



授業や日頃の学校教育で活かせるヒントを学ぼうと、福井県教職員組合が主催する教育研究集会がこのほど開催されました。12の分科会に分かれて研究成果の発表や、各分野で活躍中の講師による講演などが行われ、教職員や保護者、地域の人も約600人が学びを深めました。

【第4分科会】教育条件整備と学校財政  
マイナンバー制度で学校事務はどう変わる？

話題のマイナンバー制度について、概要を福井県税務署税務広報広聴官の網江義貴さんが紹介。特に、年末調整、要保護・準要保護の手続きなど、税や福祉に関する学校事務において、マイナンバー管理の注意点を細かく説明しました。またグループに分かれ、学校がマイナンバーの記載を求める場面を想定して討議。熱心な意見交換が行われました。



【第7分科会】教育相談と心の問題  
教師が知っておきたい教育相談のポイント



福井県立大学の吉弘淳一准教授を講師に迎え、日常に起こりうる具体的な場面を設定して教育相談のポイントを教わり、隣同士で演習をしながら学習しました。また、エゴグラムを使った自己分析では、自分では気づかない自分の特性が分かりました。吉弘先生の柔らかな語り口と参加者同士の交流により、実践に役立つ教育相談の手法を楽しく学ぶことができました。

**FTU** 子どもたちの未来を、もっとよくする  
福井県教職員組合 〒910-8544 福井市大手2-22-28 福井県教育

# たちの心に、 教育を目指して。

会場/福井県生活学習館(ユニー・アイふくい) 福井県中小企業産業大学校



全体講演

「役割で子どもは育つ」

講師: 山崎 清治さん  
(NPO法人生涯学習サポート兵庫理事長)

終始笑いが絶えなかった講演会。「新たな遊び方を見つけた瞬間を見逃さず、認めあげる」「『えっ?』は拒否を前提とした言葉。まずは『おー』と応じて」など、子どもという関係を築くためのヒントが満載でした。

【第9分科会】教科(保健体育)  
体づくり運動

体育ならではの「学び」のある授業の提案として、関西体育授業研究会の代表・垣内幸太さん(箕面市立萱野小学校教諭)が、なわとびを使った小学生向け体育の授業のヒントを伝授。グループごとに大なわとびを使い、基本形から独自の跳び方を考えさせる際のアレンジのポイントや、「ピクトリー!」の掛け声で子どもたちを盛り上げるコツを学びました。



【第10分科会】教科(図工・美術)  
楽しくつくろう、美しく飾ろう



「図工の授業で大切にしたい事」がテーマ。幾何学教育の西尾正寛教授が、工作・工芸で意図や用途を考えながら作品づくりに取り組む際、子どもたちに思考力や判断力、表現力を働かせる指導について講義。その後、参加者全員で子どもたちの立場になって、小学校5、6年生の教科書の題材「アミアミアミーゴ」のタペストリー制作を楽しみました。

ために。福井県教職員組合は活動しています。  
センター内 電話 0776-23-1887 ファクス 0776-23-2919 <http://www.ftu.or.jp/>

【第6分科会】食教育  
季節を感じる和菓子づくり



伝えたい日本の食文化として、伝統的な和菓子づくりを体験。学校現場で食育にも携わる菓子職人の竹内健人さん(丸岡家三代目)の指導を受けながら、季節感あふれる和菓子を作り、味わいました。

【第8分科会】特別支援教育  
通常学級における特別支援

4月に障害者差別解消法が施行されるのを前に、通常学級において教職員が知っておくべき知識と具体的な支援を、県特別支援教育センターの源甲斐恵美さんが講義。テキストを使いながら演習しました。



【第11分科会】今日的課題研修  
感性を豊かにする環境と  
木育教育



子どもの心と体を育む木育教育を実践する日野岡金治さん(福井県環境アドバイザー)、南出真代さん(おもちゃコンサルタントマスター)の2人を講師に招き、木育教材を手にとって体験しました。

【第12分科会】母と女性教職員の会  
子どもたちの  
幸せな未来のために

「和食の大切さ」「男女共生」「地域とのつながり」「保護者と教職員が手を結ぶ活動」をテーマに、4つの小中学校が取り組みを報告。その後グループに分かれて、子どもたちの未来のために、今何をすべきかを考えました。

